



らいおんぐみだより



2024. 3 尚徳福祉会 坂戸保育園

今年は、暖かったり寒かたりを繰り返していますが、日に日に春は近づいて来ています。らいおん組の子ども達は、あと何日で卒園式とカウントダウンを始め、部屋からは遊んでいる最中もCDデッキから聞こえてくる卒園式の歌と一緒に歌っています。

卒園制作

卒園制作で時計を作りました。1から12までの好きな数字を自分で書きました。隣には、ロケットや月、恐竜、ウサギやコウモリなどユニークな絵が仕上がっていました。また一つだけ描く子、沢山描く子色々でしたが素敵な時計が完成しました。

電池を入れると秒針が動き出し「オー！！」と歓声を上げていました。子どもたちも「使ってくれると嬉しいね。」と今から飾られるのを楽しみにしています。



大きくなったら

卒園式の時に、大きくなったら自分のなりたいものを披露します。子どもたちに聞いたのはアルバムの自己紹介のページを作り始めた1月でした。ペットやさん研究科、大工さん、野球選手など考えて丁寧に書いていました。また、友だちのなりたいものを聞いたり、自分自身で考えたりして変更した子もたくさんいました。今の子どもたちの興味のあることや憧れていることが感じられる楽しい機会でした。

お雛様制作

今年は、お花紙を使った吊るし雛を作りました。夏まつりのお神輿を作った時もお花紙を開くことをチャレンジしたのを覚えていたようで力加減に注意しながら丁寧に開いていました。その上に和柄の折り紙でお雛様を作りうえに置いてみました。出来上がりを見ると、「赤ちゃんのベッドの上に置くベットメリーみたいだね」と言いながら下から覗いていました。お雛様やお内裏様の顔の表情など考えながら完成させました。



保護者の皆様へ

この一年間で心も身体もたくましく成長した子どもたち。「ランドセルは、水色だよ。」と話しながら小学校へ通うのを楽しみにしている様子です。乳児の頃に入園した子、幼児の時から入園など様々ですが、日々重ねることで保育園のリーダーとして頼りになるお兄さんお姉さんになりました。

これもあたたかく子どもたちの成長を見守り、支えて下さった保護者の方のご協力があってこそです。本当に今までありがとうございました。卒園式は、素敵な笑顔で子どもたちと過ごせるのを楽しみにしています。